



【理念】

「共生」と「貢献」

認定こども園はこどもたちが生活し、教育並びに保育を一体的に行う場所である。こども一人ひとりを十分にみつめ、その一人ひとりに合った集団生活をこどもと共に考え、養護と教育が一体となったこども中心の教育・保育を実践する。また、保護者の自己実現を応援し、地域社会と力を合わせ地域の子育て支援を行う。

【教育・保育の特徴】

『自分で考え、自分で選び、自分から行動できるこども』

を目指し、心身の自立と自律を促す教育・保育

年間教育日数

日数：365日
 保育日数：293日
 教育日数：204日

【教育・保育方針】

遊びを中心とした教育・保育で、社会のルール、人との関わりを身につける

- ・心身ともに健康なこども（あいさつができる子）
- ・豊かな感性を持つこども（喜怒哀楽が表現できる）
- ・いろいろなことに挑戦するこども（色々な事に関心、興味を持つ）
- ・他人を思いやれるこども

<年間生活目標>

- ・あいさつをきちんとしよう
- ・部屋の中や階段を静かに歩こう

<年間食育目標>

3つの食品群を知り、楽しく食べよう



<年間保健目標>

「食う」「寝る」「遊ぶ」で毎日を元気に過ごそう

<クラス目標>

- ・ひよこ組：いろいろな遊びに興味を持ち、様々な人とのふれあいを楽しもう
- ・つくし組：友だちと遊びながら、いろいろな事に興味を持とう
- ・たんぽぽ組：体を動かして遊びながら、友だちとのつながりを広げよう
- ・すみれ組：遊びや生活の中で様々な事に興味や関心を持ち、友だちと一緒に楽しもう
- ・ひまわり組：友だちとルールを守って遊びながら、様々なことにチャレンジしよう
- ・きく組：目標に向かって友だちと協力しながら、リーダーシップを発揮しよう
- ・一時預かり：様々な環境にふれながら、楽しく遊ぼう
- ・子育て支援：親子で様々な人と触れ合いながら楽しく過ごそう



【取り組み】

◀ 保護者支援 ▶

- ・クラス懇談会、個別面談（希望者） ・参加日、栄養懇談 ・保護者の方の悩み相談・育児相談 等
- ＊園だより、献立表、かわら版、クラスだより（一人一人へのメッセージ付き）発行

◀ 地域への支援 ▶

- ・一時預かり ・地域子育て支援（ふれあい広場 毎週火・木曜日） ・園庭、ルーム開放（どんぐりの杜） ・育児相談
- ＊『ねっこつうしん』毎月発行 ・実習生、職場体験、ボランティアの受け入れ 等

◀ 健康支援 ▶ ＊『保健だより』の発行（年5回）

- ・小児科健診、歯科健診（年2回） ・与薬、アレルギーへの対応 ・感染症のお知らせ 等
- ・看護師による保健の話（毎月1回）

◀ 地域の行事への参加 ▶

- ・根城地区「あいさつ運動」 ・町内「ごみゼロ運動」 ・根城の広場、博物館のイベント参加 ・その他、地域行事への参加等

◀ 小学校との連携 ▶

- ・根城地区幼保小連絡会議への参加 ・江南小運動会見学 ・江南小、根城小学習発表会予行見学・学校見学会参加
- ・就学児相談会、園児指導要録を送付 ・参観日、運動会、学習発表会への出席 ・保育園行事等の案内状の送付等

◀ 避難訓練 ▶

- ・毎月実施（地震、火災、水害、土砂災害、不審者対応） ・総合避難訓練（年2回、近田会計事務所の方に協力してもらい実施）

◀ 自己評価 ▶

- ・教育・保育の質を高め、職員の意識の向上を図る。

◀ その他 ▶

- ・『個人情報に関する相談窓口』、『ご意見・ご要望等の申し出窓口』を設置。
- ・保育 ICT サービス『ルクミー』を使用し、お知らせなど伝達漏れのないようにする。
- ・ホームページによる情報発信（給食の様子、行事のかわら版 等）



【特色ある教育・保育】

◀ 見守る保育 ▶

一人一人の個性・発達段階・興味や意欲、その日の体調に応じて、選択性・習熟度別に活動できる環境を整え、子ども主体の発達を基本とした異年齢児との活動に取り組む。

◀ 食育 ▶

- ＊、給食だより（年4回） ・栄養士・調理員からの食育の話（毎月1回）
- ・セミバイキングの給食 ・地産地消、郷土食 ・食育活動（畑・プランターでの野菜栽培、野菜委員会） ・クッキング（毎月1回）

◀ 遊 び ▶

- ・戸外活動（園庭・散歩・畑） ・絵本 ・製作（折り紙・粘土・お絵かき） ・伝承
- ・ままごと ・ブロック ・カプラ ・パズル ・チャレンジ ・楽器 等

◀ わくわく教室 ▶・・・4・5歳児対象の運動遊び（年12回）

◀ サッカー ▶ ・『勝つ喜び、負ける悔しさ、チームワークの大切さ』を学ぶ

- ・体力作り・友だち作り・スポーツへの関心をもつ ・サッカー大会を通して他園との交流をもつ



【幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿】

①健康な心と体

自ら心と体を思いきり動かし、「自分で考える力」を身に付けられるように養います。



②自立心

「自分の力」で行うために思いを巡らせ、諦めずにやり遂げる事で満足感や達成感を味わい、自信を持って行動できるようになります。



⑤社会生活との関わり

いろいろな人と関わりながら、公共の施設を利用するなどして地域に親しみをもち、社会とのつながりの意識が芽生えるようになります。



⑥思考力の芽生え

身近な事への気付きや、友だちなどの様々な考えに触れる中で、自分の考えをより良いものにするようになります。



⑨言葉による 伝え合い

友だちや先生と心を通わせ、絵本や物語に親しみながら、言葉や表現の仕方が身に付き、言葉での伝え合いを楽しめるようになります。



⑩豊かな感性と 表現

感じた事や考えた事を自分で表現したり、友だち同士で表現する過程を楽しんだりして、表現する喜びを味わい、意欲を持つようになります。



③協同性

友だちとの思いや考えなどを共有し、工夫したり協力したりする充実感を味わいながらやり遂げるようになります。



④道徳性・規範意識の芽生え

いい事や悪い事が分かり、自分の気持ちを調整し友だちとも折り合いを付けながら、決まりを守る必要性が分かってきます。



⑦自然との関わり・生命の尊重

自然にふれ、変化などを感じ取り好奇心や探究心が生まれます。身近な動植物に親しみをもち接し、いたわりや大切にすることをもちつようになります。



⑧数量・図形・文字等への関心・感覚

遊びや生活の中で数量や標識、文字に気付き、活用することを通し、関心や感覚が高まります。



「10の姿」とは、このように育ってほしいと目指す方向性を分かりやすく示したもので、これらの姿はすべて繋がっています。小学校入学までに達成すべき目標ではありません。

長坂保育園では、乳幼児期は遊びが最も大切だと考えています。子どもたちが友だちや先生との遊びの中で、話をしたり、何かを作ったり感じたりしながら、自然と育まれていくような、保育・教育を行っています。